

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、統計法(平成19年法律第53号)に基づく基幹統計として、文部科学省が実施しているもので、学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的としている。

2 調査周期・期日

周期:昭和23年度から毎年実施。(ただし、熊本県のデータは昭和31年度以降)

期日:平成27年4月から6月の間に実施された、学校保健安全法による健康診断の結果に基づき調査。

3 調査事項

幼児、児童及び生徒の発育状態(身長、体重及び座高)及び健康状態。

4 調査の対象

満5歳から満17歳までの幼児、児童及び生徒の一部(抽出調査)

調査実施学校数、調査対象者数及び抽出率は、次のとおりである。

区分	調査実施 学校数(校)	調査対象者数		県内の幼児、児童 及び生徒総数
		発育状態調査 (人)	健康状態調査 (人)	
幼稚園	30	1,051	1,567	17,789
小学校	59	5,343	27,725	97,930
中学校	39	4,584	19,179	51,211
高等学校	27	2,229	20,889	49,037
合計	155	13,207	69,360	215,967
抽出率(%)		6.1	32.1	

※県内の幼児、児童及び生徒総数は、平成27年度学校基本調査による。

抽出率=調査対象者数/県内の幼児、児童及び生徒総数

幼稚園には、幼保連携型認定こども園を含む(「認定こども園法」の改正(平成27年4月1日施行)のため)

5 調査系統

この調査の調査系統は、次のとおりである。

